

青年委員会だより

平成26年7月1日（第164号）

青森県建築士会青森支部青年委員会

7月突入！今年は冷夏なのか、なかなか気温が上がらないようですが、今月は建築士学科試験があります。受験する皆さんは、今までの成果が発揮できるよう準備し臨んで下さい。周りの先輩方には、出来る限りのご協力をお願い致します。みんなで協力して、若手会員を増やしましょう。

支部役員会

青年委員会6月定例会



例年より人数が少ない感じです…。



地域貢献活動についての打合せ。



懇親会の様子

建築士会 三沢大会



美女の舞いを動画で撮影中。誰かな？



懇親会でのゲーム大会。



紙飛行機製作中の洞内親子。



他支部と戦う前に老眼と戦う大先輩方。



1回戦に挑む、青森支部三銃士！？



スポーツ大会終了後に記念撮影。
洞内さんは営業中のため不在です(笑)

支部役員会

6月13日、小雨が降るあいにくの天気の中、支部役員会が開催されました。例年通り、各委員会で今年度の事業内容の確認を行いました。副委員長松野が委員長を務めている「青函桧交流実行委員会」では、第35回である今年、桧山支部主催で8月30日（土）に開催します。前回の桧山、昨年の函館と、ここ数年大変な思いが続いていますが、さすがに3年目、三度目の正直という言葉もあるように、今年こそは何事もなく小旅行を楽しめると思いますので、ぜひご参加下さい。詳しい内容は別紙にてご案内致しますので、よろしくお願い致します。

(※裏面へつづく)

青年委員会 6月定例会

6月13日、支部役員会終了後に、青年委員会6月定例会を開催しました。この会議で今年度の地域貢献活動の事業内容や予算について決定する予定でしたが、支部長より今回の役員会での報告を求められていたため、急遽、打合せを行い、無事に報告をすることができました。今後は予算の関係や協力団体との調整が必要となりますが、期限である今月中に決定しますので、内容等については来月号でご紹介させていただきます。

定例会後、参加可能なメンバーで懇親会を行いました。懇親会には、ATVアナウンサーの井手さんと、稲見委員長の後輩である記者の伊藤さんに参加して頂きました。初めに言うておきますが、決して合コンしたかったわけではなく、地域貢献活動を行う秋祭りで井手さんに司会をお願いしたいことがあって参加して頂いたわけです。写真撮影と掲載の了解を得て撮影を行うと、目隠しをする大澤さんが…。先輩、無駄です！目隠しを外した瞬間に激写！そしてこの後…。写真のおじさん3人は井手さんに骨抜きにされました。

彼らの頭の中では…

「もしかしてだけど～♪もしかしてだけど～♪それって、オイラを誘ってるんじゃないの～♪」

きっとこの曲が流れていたことでしょう（笑）

これを読んだ若手のみなさん！！青年委員会に参加すると、こんな楽しい飲み会にも出会えますよ～！！

建築士会 三沢大会

6月28日、29日の2日間、三沢市で平成26年度の建築士会三沢大会が開催されました。今年もまた稲見委員長が不在のため、副委員長松野が代理で地域貢献活動の実施報告発表？！の予定でしたが、今回は時間の関係で発表しなくても良くなりました。おかげで今年は気楽に参加することができました（笑）

1日目の懇親会では、三沢の夜の蝶たちが会場を綺麗に舞う中、二次会のお店争奪&スポーツ大会選手宣誓支部決定のためのゲーム大会が始まります。内容は、夜の蝶に各支部の代表を指名してもらい、舞台上で代表者が指名してくれた夜の蝶のストッキングを脱がせ、それを頭にかぶり引っ張り合うというもの…。異様な光景でしたが、会場は盛り上がっていました。青森支部では川村さんが代表となり、選手宣誓は免れたものの結果が振るいませんが、そこは二次会のお店争奪戦ということで、山口監督が動き出します。サッカーの某監督ばりの采配で、見事希望のお店をゲット！！懇親会終了後、山口監督率いる青森支部ジャパンは三沢の夜の街へと消えて行きました…。

2日目、今年は昨年のような事件も無く、無事に1日目を終了しました。今年のスポーツ大会は、「紙ヒコーキ大会」でした。会場は三沢市立木崎野小学校体育館のため、天候に左右されず競技を行うことが出来ました。今年も昨年同様、あまりルールがわからない状態でのスタート。ただそこは、紙ヒコーキを飛ばすだけなので“楽”と思いきや、支給されたキットの製作からだったため、大先輩方にとっては老眼との戦いから始まりました。紙飛行機が完成してからも、微調整を行わなければまっすぐ飛ばず距離も稼げないため、いい歳の大人たちが童心に帰りながら飛ばしていましたが、老眼と戦って製作した機体は言うことを聞かず中々距離を稼げないまま最終飛行へ…。しかし、そこは大先輩方の念が込められた機体！最後の最後で、支部の最長記録を叩き出します！そんな中、決勝戦を前に女性限定で紙飛行機の滞空時間を競うゲームが行われます。青森支部からは、工藤さんと洞内さんの息子さん参加了。今回の洞内さんは、メインの紙飛行機ではメカニックとして活躍しましたが、息子さんはこの滞空時間を競うゲームに対し、練習段階から「師匠」と呼ばれるほどの腕前を見せつけ、親子共に青森支部の要となります。しかし、そこは大人の世界…。空気を読めない某大会担当支部の女性に負けてしまいます。元気良く頑張ってくれたのに本当に残念ですが、彼はこの歳にして勝負の世界の厳しさを知ったことでしょう…。

そして、今年の青森支部はと言うと…。結果は、第5位！！何とも中途半端な結果と思いきや、この結果には疑惑の記録があり、実際はもっと下の順位的な…。でも、これ以上は語りません（笑）

来年は野辺地大会。来年のスポーツ大会も今から楽しみです。

フットサルしようぜっ！

今月も練習を行います。練習日は、7月17日 19:00～21:00 はまなす会館 です。

総会シーズンが終わり、週末が静かになると思っていたら、今月は夏の交流会があります。毎回同じメンバーでの飲み会が続くと、安心感があり活発に情報交換のできる場にはなりますが、徐々に新鮮さが失われて行くように思えます。そこで、若手を集めた交流会を行う計画をしています。青年委員会だよりで興味を持った若手建築士の方、また、資格取得を目指す若手が在籍している事務所の先輩方や知り合いに若い人がいる方には、会員、非会員問わずこの機会に若手の交流を図るため、事務局または青年委員までご連絡頂ければと思います。

今月は、今年度の地域貢献活動の事業内容決定と助成金申請書作成等の作業がありますが、6月定例会にて具体案を話し合いましたので、7月定例会は開催せず、個々に打合せしながら作業を行いたいと思います。

青年委員のみなさんには、作業のご協力をお願い致します。